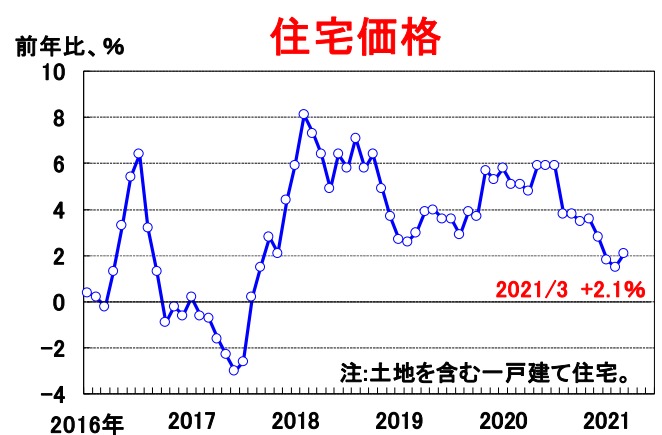
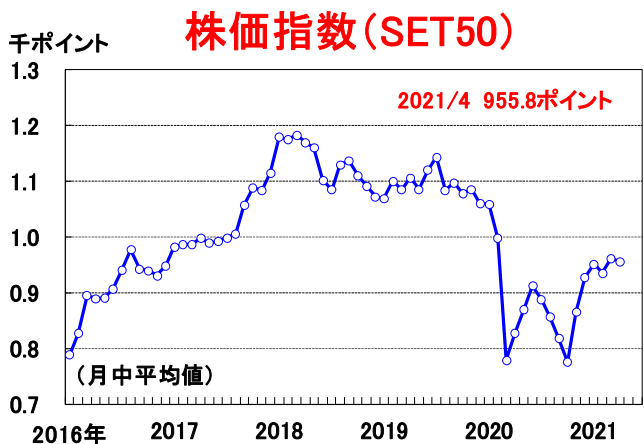
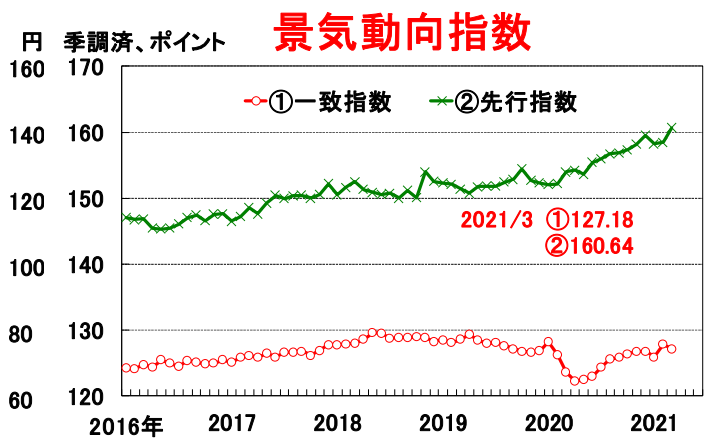
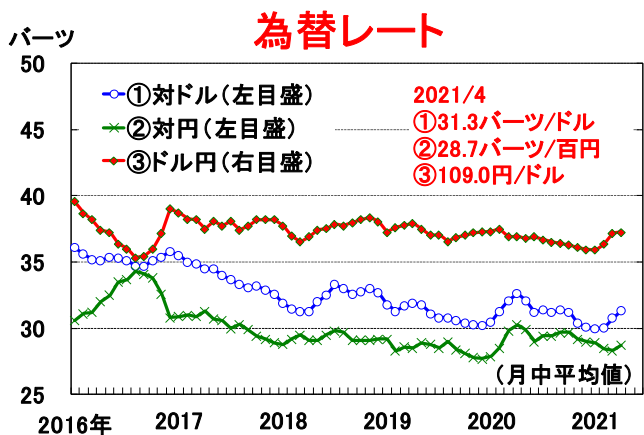
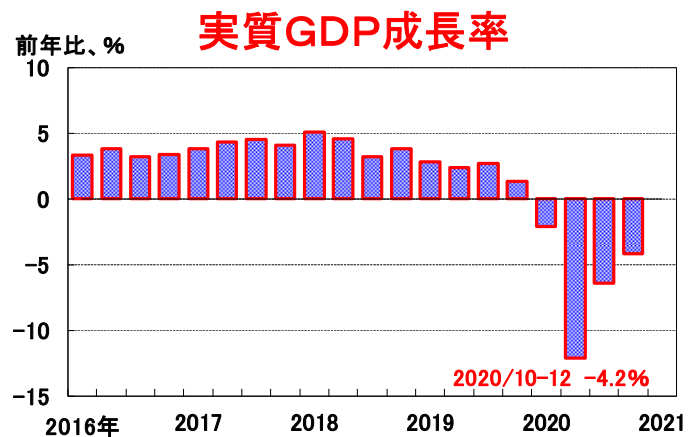
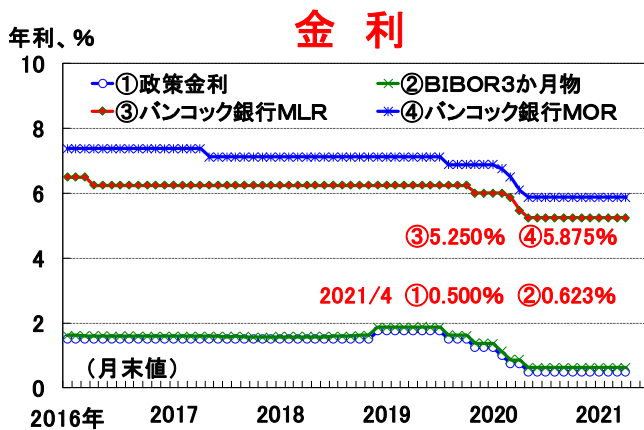


グラフで見るタイ経済 2021年5月号(No. 143)

3月までのタイの景気は総じて改善基調で推移した。まず、外需をみると、3月の輸出は前年比+8.5%と前月の同-2.6%から増加に転じた。内訳をみると、日本向けや米国向けが減速したものの、中国向けは急伸した。内需に関しても、同月の民間投資指数が前月比-0.7%と低下したものの高水準で推移し、個人消費指数も同+1.0%と2か月連続で上昇した。しかしながら、4月以降、タイ政府は国内の新型コロナの感染拡大を背景に、バーやナイトクラブなどの商業施設を閉鎖するなど規制を強化しており、タイの景気が再び減速した恐れがあると考えられる。

【足元(3月までの)景気判断】						
指標	景気全般	輸出	民間投資	個人消費	鉱工業生産	企業景況感
判断結果	↑	↑	↑	→	↑	→

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。

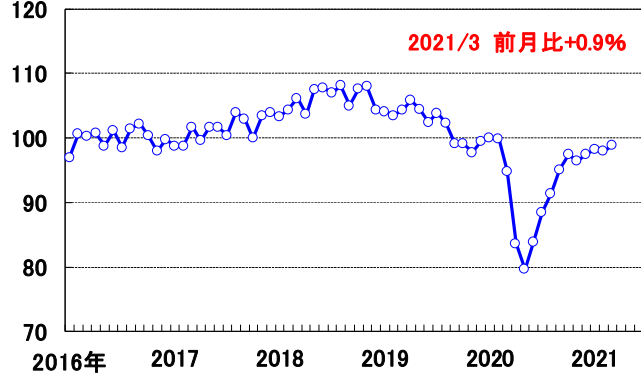


(出所) タイ中央銀行、タイ国家経済社会開発委員会 (NESDB)、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

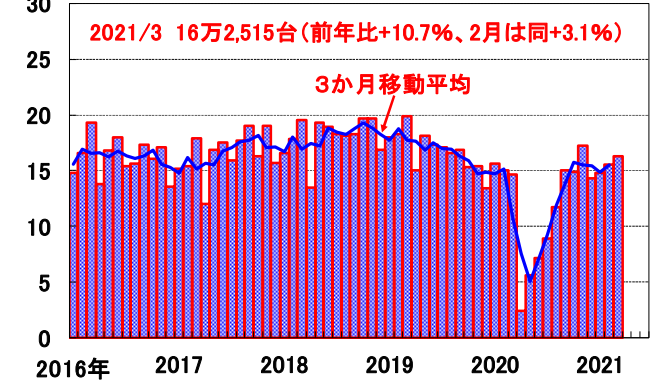
季調済
2016年=100

工業生産指数



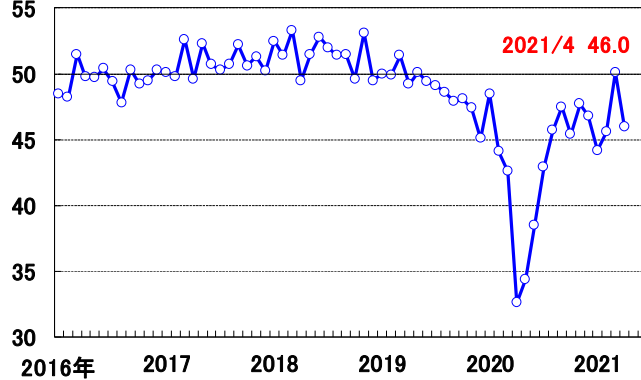
万台

自動車生産台数



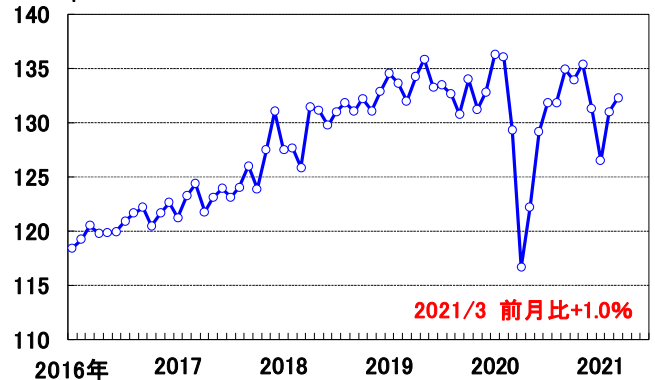
中立水準=50

企業景況指数(BSI)



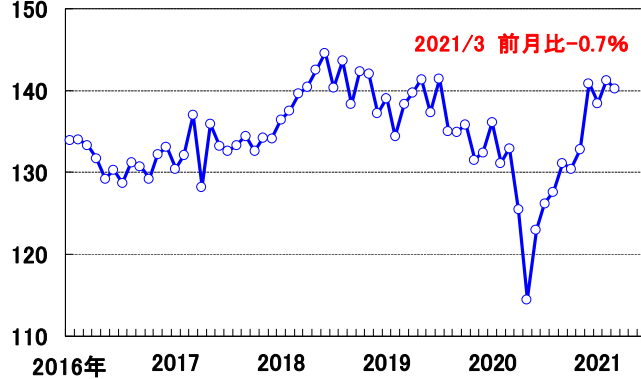
季調済
2010年=100

個人消費指数



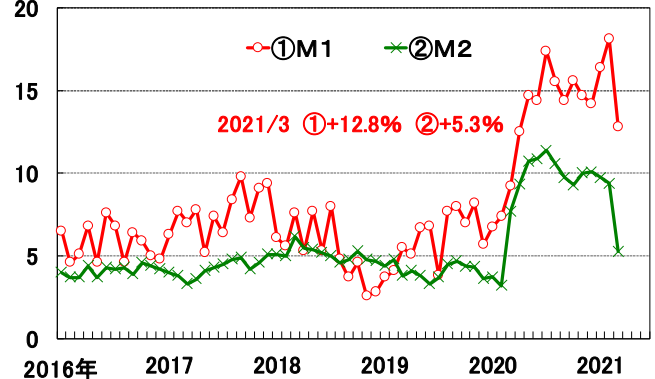
季調済
2010年=100

民間投資指数



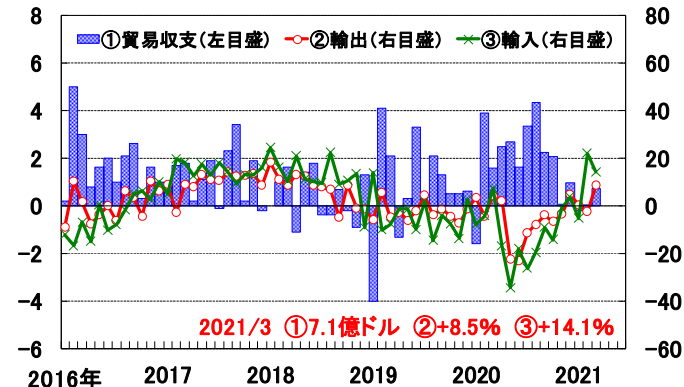
前年比、%

マネーサプライ



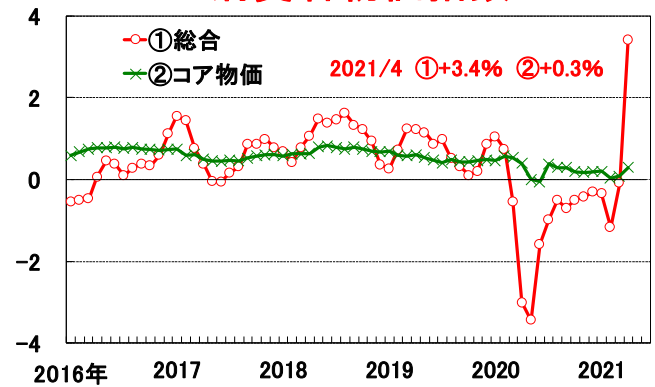
10億ドル

貿易収支



前年比、%

消費者物価指数



(出所) タイ工業省、タイ中央銀行、タイ国家統計局、タイ工業連盟 (FTI)

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用に関してはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。